

みずほCustomer Desk Report 2025/02/19号(As of 2025/02/18)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	151.45	1.0485	158.80	1.2619	0.6356
SYD-NY High	152.22	1.0486	159.19	1.2627	0.6367
SYD-NY Low	151.23	1.0435	158.37	1.2583	0.6333
NY 5:00 PM	152.08	1.0446	158.92	1.2614	0.6354
	終値	(前日比)	終値	(前日比)	
NY DOW	44,556.34	10.26	日本2年債	0.8200%	0.0100%
NASDAQ	20,041.26	14.49	日本10年債	1.4300%	0.0500%
S&P	6,129.58	14.95	米国2年債	4.3045%	0.0445%
日経平均	39,270.40	96.15	米国5年債	4.4012%	0.0729%
TOPIX	2,775.51	8.61	米国10年債	4.5513%	0.0741%
シゴ日経先物	39,325.00	200.00	独10年債	2.4905%	0.0075%
ロンドンFT	8,766.73	▲ 1.28	英10年債	4.5570%	0.0295%
DAX	22,844.50	46.41	豪10年債	4.4540%	0.0030%
ハンセン指数	22,976.81	360.58	USDJPY 1M Vol	9.39%	▲0.07%
上海総合	3,324.49	▲ 31.34	USDJPY 3M Vol	9.89%	▲0.09%
NY金	2,949.00	48.30	USDJPY 6M Vol	9.77%	▲0.08%
WTI	71.83	1.09	USDJPY 1M 25RR	▲1.21%	Yen Call Over
CRB指数	315.53	3.46	EURJPY 3M Vol	10.10%	0.02%
ドルインデックス	107.05	0.48	EURJPY 6M Vol	10.09%	0.06%

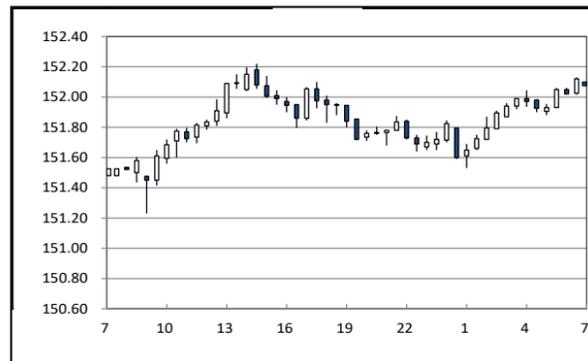
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
2月18日	08:00	米 ウォラーFRB理事講演	経済指標は金利据え置きを裏付ける	
	12:30	豪 RBAキャシュレート	18-Feb 4.1%	4.1%
	16:00	英 週平均賃金(除賞与/3ヵ月/前年比)	12月 5.9%	5.9%
	19:00	独 ZEW景気期待指数	2月 26	20
	19:00	独 ZEW調査現状指数	2月 -88.5	-89.4
	19:00	欧 ZEW景気期待指数	2月 24.2	—
	22:30	米 NY連銀製造業景気指数	2月 5.7	0
	22:30	加 CPI(前年比)	1月 1.9%	1.9%
2月19日	00:20	米 デーリー・サンフランシスコ連銀総裁 講演	インフレ抑制の進展に落胆する理由はない	

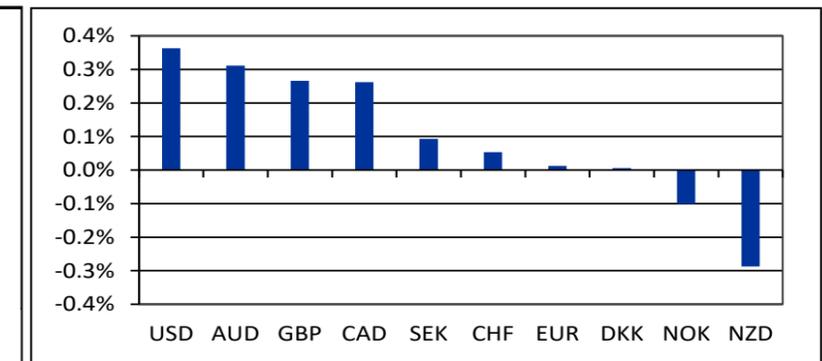
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
2月19日	08:50	日 貿易収支	1月 -¥2103.8b	¥132.5b
	16:00	英 CPI(前月比/前年比)	1月 -0.3%/2.8%	0.3%/2.5%
	16:00	英 CPIコア(前年比)	1月 3.7%	3.2%
	22:30	米 住宅着工件数	1月 1390k	1499k
	22:30	米 住宅着工件数(前月比)	1月 -7.3%	15.8%
	22:30	米 建設許可件数・速報	1月 1460k	1482k
	22:30	米 住宅建設許可(前月比)・速報	1月 -1.5%	-0.70%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	150.80-152.80	1.0380-1.0530	158.00-160.00

【マーケット・インプレッション】

米金利上昇に伴いドルが買われる場面が見られるも、足許の円金利上昇を受けて上値は重かった。一日を通して151円台半ばから152円台前半での方向感のない推移となった。
 本日の注目点は高田日銀審議委員による講演となろう。直近の堅調な経済指標を受け、田村委員同様にタカ派姿勢が示される可能性がある。その場合、日銀による利上げ前倒し期待は更に高まり、足許の円金利上昇に拍車をかけ、ドル円には下押し要因となるだろう。一方で米国時間にはFOMCの議事要旨が公表予定であり、予想以上にタカ派的な内容だった場合の一時的な上振れリスクには警戒したい。

東京	東京時間のドル円は151.45レベルでスタート。朝方に伝わったウォラーFRB理事の発言等を受け米金利が上昇。ドル円もこれに追随する形で上値を伸ばし、一時152.22を付けた。ただ足許の日銀利上げ観測の高まりが意識されてか上値は重く、引けにかけては151.99まで下落し海外へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、151.99レベルでオープン。特段の材料がない中、方向感なく推移し、結局151.73レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.2597レベルでオープン。英12月雇用統計が全体的に強含むも市場への影響は限定的で結局1.2589レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	連休明けのNYのドル円は151.73レベルでNYオープン。朝方は2月NY製造業景況指数が予想を上回り、S&P500が過去最高値付近で取引される中、リスクオンからドル売りが先行し、ドル円は151.53まで下落するが、その後はロシアとウクライナの停戦がすぐに決まるとの見方が強まっていたものの、米国とロシアの協議が何も決まらなかったことからその後はドル買いが優勢となり、ドル円はじり高で推移し152.13まで戻し、152.08レベルでクロスした。一方、ユーロドルは1.0455レベルでNYオープン。朝方は狭いレンジでの推移が続くが、リスクオンからドル売り優勢となり1.0470まで戻すが、前述の米国とロシアの協議が進まず、ユーロ売りドル買いが持ち込まれ1.0435まで反落する。終盤にかけては、やや買い戻され1.0446レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。